

平成 24 年 11 月 6 日

第 26 回 日本国際工作機械見本市 視察報告

実習工場班  
中川 秀則

1. 背景

今回は CNC 旋盤の更新に伴う情報収集、および最新の工作機械・工具・測定器についての情報収集の目的で参加した。

2. 主催

日本工作機械工業会

3. 日程

平成 24 年 11 月 1 日～6 日

4. 会場

東京ビッグサイト（東京都江東区）

5. 内容

工作機械およびその関連機器等の内外商取引の促進ならびに国際間の技術の交流をはかり、もって産業の発展と貿易の振興に寄与することを目的とする展示会である。



展示風景(館内撮影禁止だったため一部のみ)

出展：691 社 5088 小間

工作機械／鍛圧機械／工作機器／特殊鋼工具／超硬工具／

ダイヤモンド・CBN 工具／研削砥石／歯車・歯車装置／

油圧・空気圧・水圧機器／精密測定機器／光学測定機器／試験機器／

制御装置及び関連ソフトウェア（CAD,CAM 等）／

その他工作機械に関する環境対応機器装置・機器・資材・製品・技術及び情報

6. 所感

今回は勤務上、高専祭当日出勤予定であったが、改修の関係で工場に従事する必要がなくなったため、CNC 旋盤の実機の視察を最優先に参加した。一度にオオクマ、マザック、および森精機の CNC 旋盤を全て見る事が出来、各担当者に実際に動かしてもらいながら説明を受けたことで一層理解が深まった。

ビッグサイト全館を使用する本展示会は相変わらず盛況で、説明を受けるのも開場全てを回るのも労力が必要であった。すべてを回りきれたとは言えないが、普段の業務で卒業生に受ける相談や、科研費のアイデア・技術的疑問を解決するための情報収集の場としてとても有意義に感じた。

本校の学生、とくに高学年の学生は時間が許せば参加することで研究の一助になるのではないかと感じた。